

鈴鹿医療科学大学附属 こころの相談センター
不登校親の会 オープン記念講演会



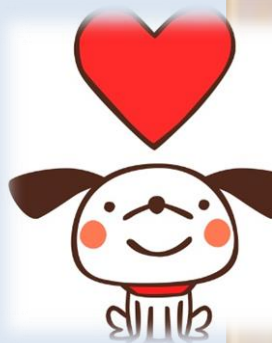
この度、こころの相談センターでは、不登校について考える親の会を開催する運びとなりました。今回はそのオープン記念として下記の通り講演会を開催することとなりました。ご家庭でのお子様との関わり方などについて共に考える場としたいと思います。

どうぞお気軽にご参加ください。

記

○日時：平成30年 8月 3日(金) 14:00～15:30

○会場：鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス
JART2階 大講義室(予定)



「不登校親支援—誰にもある内なる父性の活性化」

講師：今井 皖式(本学教授, こころの相談センター長
チューリッヒ・ユング研究所精神分析家)

* 不登校状態に陥った子どもたちを支援する場合には、その親を支援することがより重要なのですが、現状ではその支援の在り方に混乱が見られます。

私は長年にわたって不登校とその親支援を行い、時には親のグループカウンセリングも実施して来ました。今回は、不登校状態の初期・中期・学校復帰の過程の支援の在り方と、あわせて本こころの相談センターにおいて、グループカウンセリングを取り入れた不登校親の会を作る意味を説明し、学校、行政相談機関との連携について話し合いたいと考えています。

参加費：無料

対象：不登校に関心をお持ちの保護者の方, 教育関係者の方

申込方法：7月31日(火)までに、下記の連絡先まで電話またはメールで
お申し込みください

お問合せ・申込先：059-373-5701(こころの相談センター)

またはh-fksm58@suzuka-u.ac.jp(臨床心理学専攻福島)まで

主催：鈴鹿医療科学大学附属こころの相談センター



不登校を考える親の会6週間セミナーの予定

各回ともミニ講義(45分)&グループカウンセリング(45分)+もう少し話したい方(60分程度)の予定です

講師: 本学臨床心理学専攻教員兼こころの相談センター相談員
今井 皖弑, 福島 裕人, 赤川 力



第1回: 9月14日(金) 14:00~15:30(~16:30まで可)

「発症から回復まで」

講師: 今井 皖弑

40年間行ってきた不登校支援について説明します。

第2回: 9月28日(金) 14:00~15:30(~16:30まで可)

「不登校の意味を考える」

講師: 福島 裕人

不登校と聞くと、つい否定的なイメージが浮かんでしまうかもしれません。今回はより多面的に不登校を考えることで、子どもの支援を考えたいと思います。

第3回: 10月12日(金) 14:00~15:30(~16:30まで可)

「保護者自身のストレスマネジメント」 講師: 赤川 力

保護者と言えども、当然ですが1人の人間であり、楽しいときも辛いときもある。自分自身、保護者自身のストレスマネジメントを通して、不登校支援を考えます。

第4回: 10月26日(金) 14:00~15:30(~16:30まで可)

「子のやる気を引き出す言葉かけ」 講師: 福島 裕人

普段お子さんにどのような言葉をかけていますか?今回は普段の会話を振り返ることで、子どものやる気を引き出す言葉かけについて考えたいと思います。

第5回: 11月9日(金) 14:00~15:30(~16:30まで可)

「不登校の保護者会の経験から」 講師: 赤川 力

公立中学校において、月1回不登校の保護者会を4年間実施した経験から、初期・後期に話し合われるテーマ、時期に関係なく話し合われるテーマ等を掲示し、支援に繋がります。

第6回: 11月30日(金) 14:00~15:30(~16:30まで可)

「まとめ」

講師: 今井 皖弑

3か月行ってきたセミナーについてのまとめと今後についての話し合い。



参加費: 12,000円(全6回シリーズですが、毎回2,000円ずつのお支払いも可能)

対象: 不登校の家族を持つ保護者(最大12名まで)

申込方法: 前日までに、電話にてお申し込みください

お問合せ・申込先: 059-373-5701(こころの相談センター)